

平成4年度本校ならびに本校教官の研究活動

1. 共同研究

第34回中学校教育研究発表協議会

- (1) 研究主題 「自ら学ぶ力」が育つ学習指導 -教育課程の編成と道徳・特別活動-
- (2) 期 日 平成4年5月29日(水)
- (3) 講 演 教育方法の改善と徳育の核の確立
立教大学学園理事 木川達爾先生
文教大学経営情報専門学校長
- (4) 全体発表 「教育課程の編成と道徳・特別活動」 研究部長 浜田裕三
- (5) 公開授業
授業I(1校時)

領 域	年 組	題 材 名	指 導 者
道 徳	2 - 3	くず川のほとり	布 野 浩 志
道 徳	3 - 1	小さな事件	平 野 謙 治
道 徳	3 - 2	一杯のかけそば	西 田 修
学級活動	1 - 4	心の教育①	奥 村 泰 磨
学級活動	2 - 2	プロジェクト活動	佐 藤 安 治
	年 組	単 元 名	指 導 者
国 語	1 - 2	私たちの音読集を作ろう	永 島 典 男
理 科	3 - 3	食物における生物どうしのつながり	浜 田 裕 三
音 楽	1 - 3	旋律の美しさを味わおう	今 岡 正 治
美 術	2 - 1	版画(ドライポイント)	奥 美 奈 子
保 健	3 - 4	応急処置	上 代 裕 一
技術家庭	1 - 1	家庭生活と地域の環境	久 我 俊 子

授 業Ⅱ（2校時）

領 域	年 組	題 材 名	指 導 者
道 徳	1 - 2	オーストリアのマス川	安 達 直 幸
道 徳	2 - 4	こわれた文ちん	西 山 成 信
学級活動	1 - 3	心にも予防接種を「ストレスに勝つ心」	藤 田 喜 久 子
学年集会	3 年	今、私たちにできること ～ボランティア活動に向けて～	岩 田 文 靖 佐 藤 文 宣
	年 組	単 元 名	指 導 者
社 会	2 - 2	幕府政治の行き詰まりと開国	長 岡 素 巳
数 学	2 - 1	連立方程式	宮 本 弘 和
技術家庭	1 - 4	板材を用いた木製品の設計 (コンピュータを利用した題材選択)	長 沢 郁 夫
英 語	1 - 1	Lesson 4 英語で話そうナンシーと (英語の歌を作ろう)	河 西 尚 子
	2 - 3	Lesson 3 A Love Letter (英語でクイズを楽しもう)	中 釜 智 子
養護学級	学 年	単 元 名	指 導 者
生活単元 学 習	1 年	三瓶グリーンスクールに行こう	原 宏
	2 年	職場実習に参加しよう	小 村 のり子
	3 年	大豆を育てて加工食品をつくろう	斎 藤 英 明

分 科 会

分 科 会	指 導 助 言 者	司 会 者	授 業 者	
道 徳	1 年 部 会	大津小学校長 遠藤 泰三 殿	県教育庁 学校教育課指導主事 横路 仁朗 殿	安 達 直 幸
	2 年 部 会	島根大学教授 鯨岡 峻 殿 (教育心理研究室)	松江教育事務所 指導主事 若槻 慎二 殿	西 山 成 信 布 野 浩 志
	3 年 部 会	島根大学教授 瀬戸 真 殿 (教育研究室)	東出雲中学校教頭 細田 茂樹 殿	平 野 謙 治 西 田 修
分 科 会	指 導 助 言 者	司 会 者	提 案 者	
特 別 活 動	学級活動Ⅰ (心の教育)	島根大学教授 山本 俊麿 殿 (心理研究室)	県教育庁 学校教育課指導主事 喜代吉尚之 殿	宮 本 弘 和
	学級活動Ⅱ (プロジェクト活動) 生徒会活動	島根大学教授 山下 政俊 殿 (教育研究室)	出雲教育事務所 指導主事 今岡 亨 殿	上 代 裕 一 長 岡 素 巳

Ⅱ 個人研究

1. 研究発表(口頭)

- 永島 典男 ○ 「聞く力を伸ばす指導と評価のあり方 -中学校の実践-」
第83回全国大学国語教育学会(於 鳥取大学) H 4. 10. 10
- 田中 康夫 ○ 「働く喜びを知る作業学習」
第19回全日本特殊教育研究連盟中国地区大会山口大会(於 下関市)
- 長沢 郁夫 ○ 「コンピュータを利用した木工加工製作題材選定システムの作成」
日本産業技術教育学会第35回全国大会(於 皇學館大学、三重・伊勢市)
- 「ハイパーメディアを利用した教育実践「コンピュータを利用した木工製作題材
選択システムの作成と実践」他
全国視聴覚教育研究大会北九州大会(於 北九州国際会議場、小倉市)
- 「生活に生かす実践力を育てる技術・家庭科の指導と評価の工夫」
平成4年度中国・四国地区中学校教育課程講習会(於 徳島県)
- 「選択教科『技術・家庭科』の開設と学習指導の工夫」
平成4年度中国・四国地区中学校教育課程講習会(於 徳島県)
- 布野 浩志 ○ 「選択教科『音楽(声楽)』の開設と学習指導の工夫」
- 「音楽に対する豊かな感性を育て主体的な学習態度を養うための第2学年の指
導計画の作成」
平成4年度中国・四国地区中学校教育課程講習会(於 徳島県)

2. 掲載論文

- 久我 俊子 ○ 「中学校における『家族・家庭生活』教材開発 -商品を上手に選ばう-」
家族・家庭生活をどう教えるか(家政教育社) H 4. 10
- 永島 典男 ○ 「単元-これでいいのか わたしたちの食生活」国語単元学習の新展開Ⅴ〔中
学校編〕日本国語教育学会編(東洋館出版) H 4. 8. 25
- 「"これは学習に関係する"と気づかせる」教育科学 国語教育(明治図書)
H 5. 4. 1
- 宮本 弘和 ○ 「自ら吟味する生徒が育つ学習の構成 -変化と対応-」
CS研レポートNo. 21(啓林館) H 4. 12
- 田中 康夫 ○ 「見通しとやりぬく力を育てる宿泊学習 ~自然を満喫した秋の合宿~」
精神薄弱教育実践講座(ニチブン) H 5. 秋
- 奥村 泰麿 ○ 「一次関数と方程式」中学校数学科授業創造の視点と指導細案(明治図書)
- 「連立方程式の指導」数学科教育実践講座(ニチブン)
- 「カブリで図形のつながりをとらえる」カブリによる発見の幾何学習(未定)
- 「カブリの利用のヒント」カブリによる発見の幾何学習(未定)

- 長沢 郁夫 ○ 「コンピュータを利用した木工製作題材選択システムの作成と実践」
 全国視聴覚教育研究会北九州大会 研究資料 全国視聴覚教育研究会
 平成4年12月4日
- 「これからの電気学習への提案」 技術教室4月号 No.489 農文協 産業教育研究連盟編集 平成5年4月5日
- 西田 修 ○ 「個性を伸ばし自ら学ぶ力を育てる選択数学の実践とその考察 ～1年間にわたる調査学習『数学のルーツをさぐる』の実践を通して～」 数学科教育実践講座第12巻選択教科としての数学(ニチブン)H5 予定
- 布野 浩志 ○ 「成長に応じた発声と表現力の育成『目的意識と自己表現力を育てることが大切』」教育音楽別冊 成長に応じた発声指導-合唱のヴォイストレーニング-(音楽之友社)H4.11.30
- 岩田 靖 ○ 「高齢化社会と家族」 島根県社会科教育実践史(安部 登編)H4.10
- 主体的に取り組む地域調査学習の試み - 「身近な地域～変わりゆく松江のすがた～」の実践より- 社会科研究第17号 島根社会科懇話会 1992.5
- 「国家の主権、領土」の指導の工夫 社会科公民のキーワード5 地理的・歴史的分野と関連した公民学習 (明治図書)1993.2
- 過疎地域の生活と環境の改善～中国山地を例に～ 中学校社会科指導細案2巻 地理的分野2年 (明治図書)1993.4 予定
- 家族生活 中学校社会科指導細案5巻 公民的分野1 (明治図書)1993.10 予定